

春 夏 秋 冬

医療改悪阻止に向けて

医療制度改革 革関連法案に もとづく改悪 が続く中、こ

絶え間ない宣伝の積み重ねが必要

え間ない宣伝活動の積み重ねが必要だ。この様な国民の合意形成を得るためには、まず当事者である医療関係者の結束をつくらねばならぬ。院長署名はその意味で大切な運動である。今回の医療改悪が、医療署名活動は効果が目に見えて表れにくい。97年

団体と保団連、それに多くの民主団体の協力での対運動が大きく広がり、1700万筆を超える大量の署名を国会に提出した。しかし、「改革路線」を突っ走る小泉人気は衰えず、これを後盾にして政府与党は関連法案を強行採決した。昨年のリハビリの180日制限では、患者の激しい反対運動の成果でリハビリ制限が解けた。これは、今までの医療改革の大きな反対運動が少い、政府は一部退かなければならぬ状況を作ってきたためである。現在進められている医療改悪は、厚労省が20年以上前から提案していたものばかりである。厚労省が目指す医療政策は、未だに完全具体化していない。これを押さえ込んで、新高齢者医療制度の患者負担金の凍結などを考えなくてはならなくなっているのは、署名などの国民運動の成果である。署名運動などで国民が改悪をストップさせる方向に政府を引っ張っていかないと、国民の改革阻止の力である。協会は改革阻止の力を広げ、より大きなものにして行くための努力を惜しまない。

「歯科医院づくり」講習会に94人

コンセプトは「患者に満足と信頼を」

東西南地区は9月24日、寄田幸司氏(東大阪)市開業を講師に講習会「ヘルスプロモーション型歯科医院が生み出す

ニューコンセプトクリニック」を開き、会員・スタッフら94人が参加した。寄田氏は、「歯科医院づくりには仕組みやシ

ステムを越えて人が重要である。スタッフ全員が生きていく目標に向かって働けるようなコンセプト・環境を作ることが患

各地区で講習会

わが街わが地区



94人が集まった会場内=9月24日、M&Dホール

者も心から満足できる医院づくりにつながる」と、自院の取り組みを紹介しながら講演した。新規開業の一例として、同氏がプロデュースしたクリニックの開業から現在までの経過が報告された。開業地は大型スーパーの店舗内で、延べ床面積は約25坪と決して広くはない。院長は、寄田氏の医院に勤務していた若手歯科医師。この条件下で、「患者に満足と信頼を与えられる医院」というコンセプトのもと、医院をつくりあげていくプロセスが紹介された。医院づくりのポイントとしては、「ビジョンを明確に設定し、そこから生まれるコンセプトに沿って決して妥協することなく、既成概念にとらわれず徹底的に具体化してい

くことが挙げられた。コンセプト枚数など目標も具体化し、それを実現する強い意志を貫き通すこと、患者との信頼関係を築くためのスタッフの役割を綿密に検討することが大切だとされた。

このクリニックは当初から予想を上回る成果をあげ、順調に軌道に乗る。毎日笑顔の絶えない予防主体の歯科医院として地域に密着している。寄田氏は、「患者の思いをしつかり聞き共通の

南部地区

皮膚科疾患について学ぶ

歯科医院でもエイズ考慮すべき

南部地区は講習会「歯科領域にみる皮膚科疾患」を9月30日に開き、歯科医師ら38人が参加した。講師は医科協会の谷口恭氏(北区・すてらめいとクリニック)。冒頭に門奈文石・地区責任者が挨拶し、小澤力・協会副理事長が次期診療報酬改定に向けて出された厚労省のたたき台を解説した。協会が行っている「患者署名」(会員署名「オンライン署名」)「子ども署名」への協力



エイズ合併症としての口腔内疾患などについて解説する谷口氏=9月30日、M&Dホール

を呼び掛け、それぞれ20筆の署名が集まった。

谷口氏はクリニックに来院される患者さんの症例写真を中心に、日常診療でよく見る口腔内疾患・口内炎・カンジタ症・ヘルペスなどを解説し、「エイズ合併症としての口腔内疾患として、薬疹( Stevens-Johnson 症候群) ペニシリン症が見られる。口腔内だけではなく

他の疾患の合併症状として表れる場合があるの、注意深く問診し原因を把握しなければならぬ」と指摘した。同氏の診療所では全患者の0.3%がHIV陽性タイプで、現在、若年者層においてHIV陽性タイプが増加していると感じられているようであった。

HIV感染初期の急性期ではインフルエンザのような発熱・発疹(口内炎)が見られることから、我われ歯科医院においても考慮すべき疾患としてHIV・エイズをとらえるべきであろう。また同氏は、タイのエイズホスピスでの医療ボランティア活動をきっかけに、HIV・エイズ患者と家族への支援、一般への啓発を目的としたG

INA(NPO法人)を設立した。エイズ孤児への偏見や、貧困・無教育・ドラッグ・売春などが感染につながり、その連鎖を断ち切るための活動などが紹介された。その他、「なぜ日本人や西洋人はタイでHIVに感染するのか」というレポートの報告もあり、GINAのHP(<http://www.npo-gina.org/>)に詳しく掲載されている。日本の厚労省の発表では、直近4半期のHIV感染者数は過去最多となっている。CMなどの影響で検査件数が大幅に増加している事を差し引いても、感染そのものは増加傾向にあることを我われは重く受け止めなければいけないと思う。

(東住吉区・森啓)

歯科・医科協会

新規開業セミナー開く

30人が準備のポイント学ぶ

歯科・医科協会は合同で、勤務医会員を対象に新規開業セミナーを14日、マイドーム大阪(中央区)で開いた。歯科医師・医師ら30人が資金計画と調達法、先輩の体験談から準備のポイントを学んだ。講師は、早田寿夫氏(協会理事)と涌嶋慎一氏(税関西合同事務所)。

Advertisement for 'Sakura House' (有さくらハウス) real estate services. It lists services like '居抜きの案件' (Ready-to-move cases) and '三重県松阪' (Mie Prefecture, Matsuyama) with details on furniture, parking, and costs. It also lists '滋賀県石山' (Shiga Prefecture, Ishiyama) with details on opening date, new products, and computer equipment. Contact information for Osaka City is provided at the bottom.